

頑張ってきた日々が宝物。

いよいよ、こども園最後の運動会が近づいてきました。

／アナウンスをします／

4歳児の時、お別れ会の司会を初めて経験しました。たくさんの友達と先生達に注目され、子どもたちのドキドキがこちらまで聞こえてきそうな表情に私もドキドキ。

5歳児になり、1学期に七夕集会で再び司会を経験。そして今回運動会の大舞台でアナウンスをします。去年のどこか不安なドキドキが自信にあふれたドキドキに。練習を重ねる毎にたくましくなるその表情と声に私はすでに胸がいっぱいになっています。

どの場面をアナウンスしたい？自分達で担当も決めました。そして子どもたちが考えた見所を交えたアナウンスです。お聞き逃しなく☆

／帯解の龍作り／

1学期。龍象寺の住職さんが教えてくださった「帯解の龍」の言い伝え。「頑張る人を応援してくれる。助けてくれる龍」まさに頑張るほし組にぴったりの守り神！早速ほし組の部屋の天井に飾る「龍」を制作しました。共同制作は2回目。共同制作するときには一人一人イメージ図をかき、進めています。今回も「どんな龍にしよう？」一人一人がかき、皆で相談。「顔は○ちゃんのかわいいね！」「角は○ちゃんのがかっこいい！」というように皆のイメージを融合させて作り進めました。体は鱗をイメージしてハンドペイント。その制作途中に避難訓練?!両手龍色まみれのまま見事1分避難完了！なんてこともありながら出来上がった「帯解の龍」です。

2学期



お腹に詰めものしまーす！

／プログラム作り／

〈マーブリング技法〉

水に浮いた直径1センチほどの紙にマーブリングインクを1滴垂らし、棒で模様を作り、紙に写し取ります。この「水に浮いた直径1cmの紙(少し動いている)」に1滴垂らす」という至難の業も、日々の遊びの中で日常的にスポイトを使っているスポイト操り名人ほし組には朝飯前。難なくクリアし、龍のように躍動感ある模様が誕生しました。



〈紙版画〉

ほし組になり、今までシールだった帳面の出席マークをスタンプにしました。この経験から子どもたちは紙版画の特性をすぐに理解して、全て同じ色の紙で龍を制作。ローラーでインクを付け、紙を載せてバレンでこすると…うわあ！すごい！龍が浮かび上がりました。

1学期



＼Ｔシャツ作り／

快くＴシャツ作りに賛同いただきありがとうございました。春から遊びのコーナーのひとつとして染め紙コーナーを用意しています。今までに子どもたちが染めた紙は150枚以上にのぼります。その偶然に出来る模様と配色に魅了されている子どもたち。今ではお花を顔料として自分たちで編み出した方法で楽しんでいます。そんな子ども達と作った作品を身につけて運動会が出来たら素敵だな。との思いからＴシャツ染めの挑戦に至りました。「タイダイ染め」という技法で、割り箸を使って渦巻き模様を作りました。そう。まるで龍☆渾身の帯解の龍！帯解太鼓！お楽しみに。

割りばしで模様作ります。



色付けしま～す



洗いまーす！



絞りまーす



3年間の経験を詰め込んだ運動会。にじ組の頃は「せんせーみて！せんせーきて！」と大人気だった保育者が、今では「先生は見ていて大丈夫」「自分たちでできるから」と子どもたちから声を掛けられるようになりました。喜ばしい成長、頼もしい。でもちょっと寂しい。いや、結構寂しいです。

毎日の子どもたちの体調管理、そして練習を頑張る子どもたちを励まし、見守ってくださりありがとうございました。意欲的に取り組む姿勢、安心して挑戦する姿はご家庭での温かな支えがあってこそ育まれたものだと感じています。

練習の日々には、出来るようになる喜びだけでなく、諦めずに頑張ること、友達と気持ちを合わせる事自分と向き合うことなどたくさんの学びが詰まっています。当日は、出来映えや結果だけでなく、そこに至るまでの頑張りや、ひとりひとりの成長にも目を向けていただけたら嬉しいです。すぐにできるようになったことも、思うようにいかなかったことも、全てが子どもたちの成長につながる大切な経験です。子どもたちがこの3年間積み重ねてきた力を思い切り発揮し、「頑張ってよかった」「みんなと一緒にできてうれしかった」と感じられる一日になりますように。こども園での最後の運動会が、子ども達にとっても、保護者の皆様にとっても、心に残る素敵な一日になりますように。そしてこの経験がこれからの成長につながる新たな一歩となることを願っています。



ほしぐみ



＼おまけ／

園長先生のくじ引きBOXからお家の方の座席を決める札を取りました。